

小学生工作の延長（その一）

J R 2 F V O

先般、車に搭載していたリグを降ろしました。理由は仕事で車を使用する頻度が少なくなったことで（会社からはお前ももう年齢だからバカみたいに走り廻ることだろうか？）と警告を受けたこと、仕事は電車タクシーでも特に支障が無いこと・以前の様に出先からCQを連発してもほとんど応答が無いこと・仕事帰りに現地の飲み屋で一杯引っ掛けられること等で、さて困ったのは外したリグの処遇です。捨てるのも忍びないと思い悩むことほぼ半月「そうだ、これからの移動運用に使えば良いのではないか、ポポーン」（ポポーンは簸を叩いた音）となり、そのままでは面白く無いので運搬に便利・見て楽しいデザインへ変更する事にしました。といっても今さらケースを外してどうかこうとかする技量も根性もありません取り合えず木製のケースを造り、リグと電源（アルインコの32Aスイッチング）を組み込みます。ノコギリとカンナ掛けはお手のもの、ボンドとモクネジで組み立て水性ラッカーで塗装、上部にSWRメーターとスピーカー、下部には、バッテリー運用時の電源切り替えSW、外部機器供給用の端子もつけました。宮大工並の木工技能とデザインに対する抜群のセンスでまあまあの作品に仕上がったと思います。今後はこれで移動運用を楽しみます。

小学生工作の延長（その二）

故人となられた某OMさんから戴いたバッテリー（鉛蓄電池・電車の信号経路で使用、密閉型で充分使える）が有りましたので、今回上記工作に着手するに当たり、「これも旨くケースに入ればもっと楽しく使えるのに」とばかり又々木製ケースを作るはめになりました。ノコギリ・カンナが又々大活躍です。バッテリー四方を合板で囲い上部には電圧計がついています。また2回路の端子とヒューズボックスを付け、安全性にも配慮しました。寸法的には（その一）と同じにしたので若干の余地が残っており、いずれは充電器も内蔵させたいと思っています。容量は20AH位で少し重いですが、密閉式の為、液垂れも無く快適に使用できます。カラーは（その一）同様グレーと成ってデザイン的にもピッタリです。先般多摩川にてVU機 20WFMで運用しましたが断続的使用で2時間余、問題無く運用出来ました。運用時、静かなのが一番です。（しかし寒かった、でも河川敷売店で買った燗酒は旨かった・・・）

小学生工作の延長（その三）

物置を兼ねる小汚いアパートの一室には数台のリグが並んでおり各々に外部スピーカーが繋がっていますがFMは兎に角、SSBはノイズが多く結構喧しい状態なので常にAFボリュームを下げ、Sメーターがピクピク動いている時に上げる様にしてはいますが、何度も繰り返すとAFボリュームのガリを引き起こす可能性がと廻す手数がかかる為、リグ・スピーカー間にトグルSWを入れて切り替えています。こうする事でリグから離れていても何かあった時は即ワッチ状態となって便利になりました。スピーカーOFF時は出力が無負荷にならない様、京浜東北線秋葉原下のガードで購入した8Ω1Wの抵抗を入れています。話は変わりますが、秋葉原へは毎週位寄っています。別に何をかうつもりは無いのですが、ジャンク屋やパーツ店を見て製作物を妄想するのも楽しみです。唯、いつも欲求不満で帰ることが多いのも確かです